

平成 22 年度 学校 評価 の ま と め

- A 大変よくできている 4ポイント
- B だいたいよくできている 3ポイント
- C 改善すべき点がある 2ポイント
- D 大きな改善が必要である 1ポイント

基準値 = (4 p + 3 p + 2 p + 1 p) ÷ 4 = 2.5

評価値 = (A × 4 + B × 3 + C × 2 + D × 1) ÷ 人数

1 教育目標等

- 1 学校教育目標や目指す学校像について共通理解が図られたか。
- 2 学校教育目標や目指す学校像の実現に努力したか。

2 組織分掌

- 3 学校全体が校長・教頭を中心に組織体としてまとまっていたか。
- 4 校務分掌の仕事の内容が明確にされ、分担して仕事を行うことができたか。
- 5 前年度の反省、要望等を改善策として生かすことができたか。

3 教育課程の編成及び教育計画

- 6 地域や学校の実態及び生徒の心身の発達段階を考慮した教育課程が編成されているか。
- 7 創意工夫を生かした特色ある教育活動が展開され、自ら学び自から考える力の育成が図られているか。
- 8 授業時数確保の努力は十分であったか。
- 9 学習指導要領に基づき、指導目標や指導計画のもとに学習指導を適切に行うことができたか。

4 職員会議

- 10 建設的な意見(感想)を述べ、よりよい会議の進行に努めたか。
- 11 議案の内容や提案の仕方が適切であったか。
- 12 会議の内容を理解し、実践すべき事項は責任をもって行ったか。

5 施設・設備の管理

- 13 施設・設備等の維持管理が適切で丁寧に使用できたか。
- 14 備品等の維持管理が適切で有効活用に努めたか。
- 15 教室環境の整備は生徒も参加し積極的に進めたか。

6 学校事務

- 16 公簿や諸表簿の記入は適切に行ったか。
- 17 文書の発送は事前に校長(教頭)の点検を受け、適切な時期に発送したか。

7 地域・保護者との連携

- 18 地域や家庭を積極的に知ろうと努めたか。
- 19 学校の教育活動を地域や家庭に理解してもらうよう努めたか。
- 20 積極的にPTA活動に参加したか。

8 学年・学級

- 21 学校・学年・学級の指導方針に一貫性を持たせて指導を行うことができたか。
- 22 生徒の実態把握に努め、年間指導計画に沿って学年・学級経営に努めたか。
- 23 学年分掌の仕事内容を理解し、職員と協力して仕事を行うことができたか。

9 総合学習・選択教科

- 24 総合的な学習の趣旨を生かし、創意工夫を生かした教育活動を展開することができたか。

25 総合的な学習のねらいを生かし、よりよく課題を解決する資質や能力、問題の解決や探求活動主体的、創造的に取り組む態度を育てることができたか。

26 外部の人材活用や地域の自然や文化財、伝統行事などの教育資源を活用することができたか。

27 自ら課題を設定して追求する課題学習、発展的な学習や補充的な学習に取り組むことができたか。

※ 24～26；総合学習、27；選択教科

※ 総合的な学習の趣旨・・・地域や学校、生徒の実態に応じて、横断的・総合的な学習や生徒の興味・関心等に基づく学習など創意工夫を生かした教育活動を行う。

※ 総合的な学習のねらい

(1) 学び方やものの見方を身に付けて、問題の解決や探求活動主体的、創造的に取り組む態度を育成する。

(2) 学び方やものの見方を身に付けて、問題の解決や探求活動主体的、創造的に取り組む態度を育成する。

10 道徳教育

28 全体計画を踏まえ、全教育活動での道徳教育に心がけたか。

29 授業の工夫・改善に努めたか。

30 資料の交換など情報交換が積極的に行ったか。

31 道徳授業の確保に努めたか。

11 特別活動等

32 学級活動の全体計画を理解し、生徒の自己実現を図ることに努めたか。

33 学級活動は年間指導計画通り実施できたか。

34 学級活動では、生徒の実態に応じて、授業内容を工夫したか。

35 生徒会活動を通してよりよい学校生活を築こうとする態度を育てるよう

に努めたか。

36 体育祭は生徒の成長に役立つ取り組みになっているか

37 合唱コンクールは生徒の成長に役立つ取り組みになっているか

38 修学旅行、スキー教室、校外学習は生徒の成長に役立つ取り組みになっているか。

39 職場体験は生徒の成長に役立つ取り組みになっているか。

12 生徒指導

40 生徒を中心とした活動を活発化させることができたか。

41 全職員の共通理解のもとに組織的な生徒指導の推進ができたか。

42 家庭・地域や関係機関との密接な連携が図れたか。

43 非行防止教室等が効果的に実施されているか。

13 生活保健指導

44 毎日の健康観察や疾病防止に努めたか。

45 生徒の自己健康管理能力向上のための取り組みが行えたか。

46 薬物乱用防止教室等が効果的に実施されているか。

47 体力向上、健康保持に進んで取り組めるような指導を行ったか。

14 体育安全指導

48 事故やけがが発生した場合、適切な処置ができたか。

49 定期的な安全点検が実施され、危険箇所の修理、改善がなされたか。

50 避難訓練は適切に計画・実施されたか。

51 教職員及び生徒の安全対応能力の向上を図るための取り組みがされているか。

15 給食指導

- 52 準備、配膳等の指導を適切に行い、衛生管理の充実に努めたか。
- 53 後片づけの指導とその後の確認は適切に行えたか。

16 教育相談・特別支援教育

- 54 悩みを持つ生徒に対して、相談活動を行う体制ができていたか。
- 55 悩みを持つ生徒に対して、相談活動に努めたか。
- 56 医療・福祉等の関係機関との連携が図られたか。

17 環境教育

- 57 生徒が清掃活動に意欲的に取り組むよう指導に努めたか。
- 58 開始時刻には担当場所に行っており、終了を確認してからその場を離れたか。
- 59 学年・学級で緑化環境整備に努めたか。
- 60 学級指導、教科指導の中で環境教育に取り組めたか。

18 図書室・掲示教育

- 61 教育効果を高め、生徒の活動が見える掲示物の工夫、管理に努めたか。
- 62 図書室の利用に関わる指導が適切になされたか。
- 63 授業に必要な書籍・資料を積極的に活用できたか。
- 64 学校図書室の計画的利用及び読書活動の充実に努めたか。

19 キャリア教育・進路指導

- 65 年間指導計画に基づき、計画的・継続的な指導が展開できたか。
- 66 生徒に勤労観・職業観を身に付けさせるなど、主体的に進路選択する能力・態度を育成するための指導を行ったか。
- 67 生徒自らの個人的資料の活用方法や進路情報の収集及び活用方法を身に

付けさせる指導を行ったか。

- 68 各調査結果などを利用し、家庭との連携を密にしてより望ましい進路指導に努めたか。

20 人権教育

- 69 指導計画に沿って人権教育の推進に努めたか。
- 70 学級・学年の「いじめや差別」問題に積極的に取り組んだか。

21 視聴覚教育

- 71 視聴覚・情報機器を計画的・効果的に活用したか。
- 72 視聴覚機器の使用法や管理が適切であったか。

22 国際理解教育

- 73 国際理解教育の指導が適切になされたか。

23 情報教育

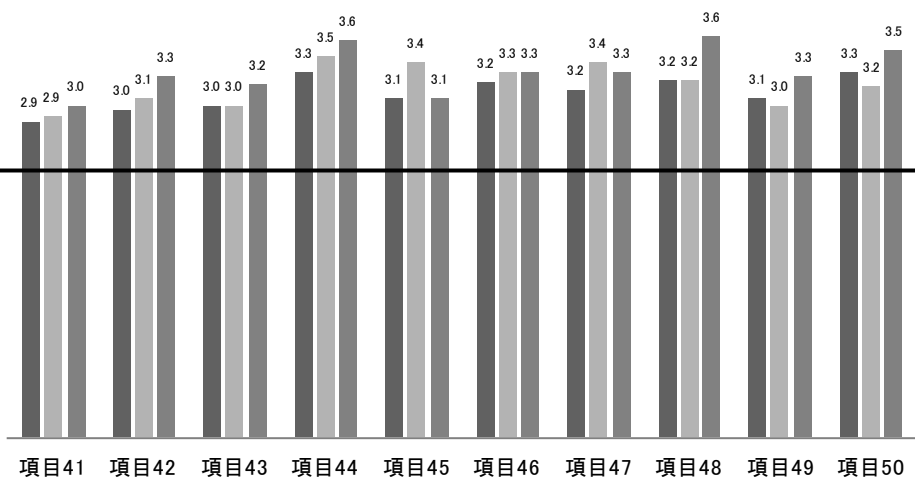
- 74 コンピューターの使用法や管理が適切であったか。
- 75 インターネットを授業で活用できたか。
- 76 インターネットの活用について教科領域で研修ができたか。

24 校内研修

- 77 意欲的に校内研修に参加し、自らの資質の向上に努めたか。
- 78 積極的に校内研修に参加し、研修の内容を日々の指導の中に生かすことができたか。
- 79 「教育に関する3つの達成目標」の推進にあたり、組織的・計画的な取り組みができたか。

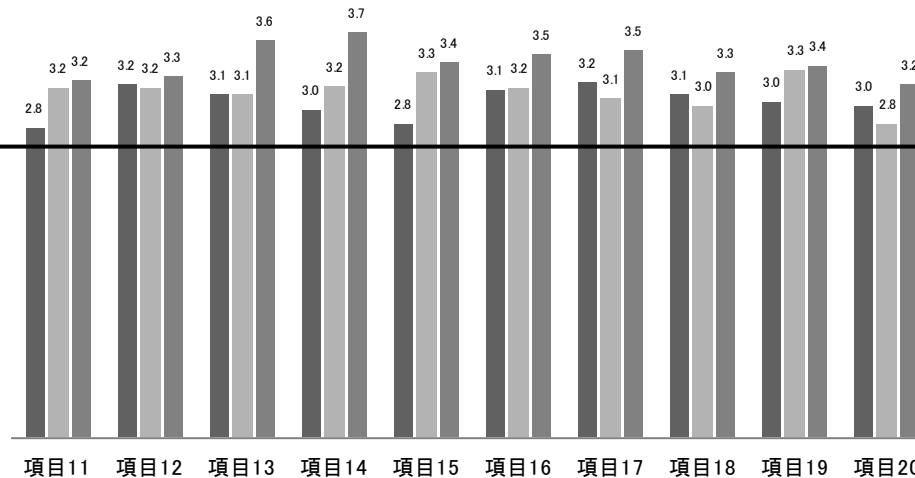
学校評価（項目41～項目50）左よりH20年～H22年

■ H20 ■ H21 ■ H22



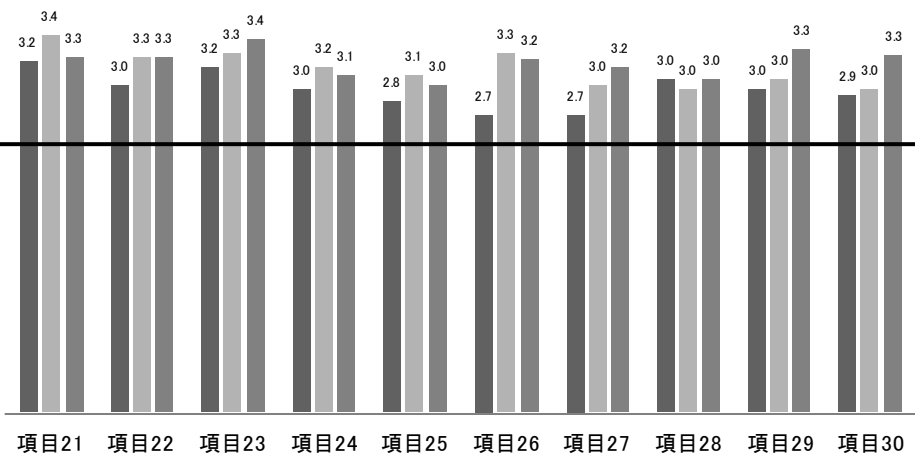
学校評価（項目11～項目20）左よりH20年～H22年

■ H20 ■ H21 ■ H22



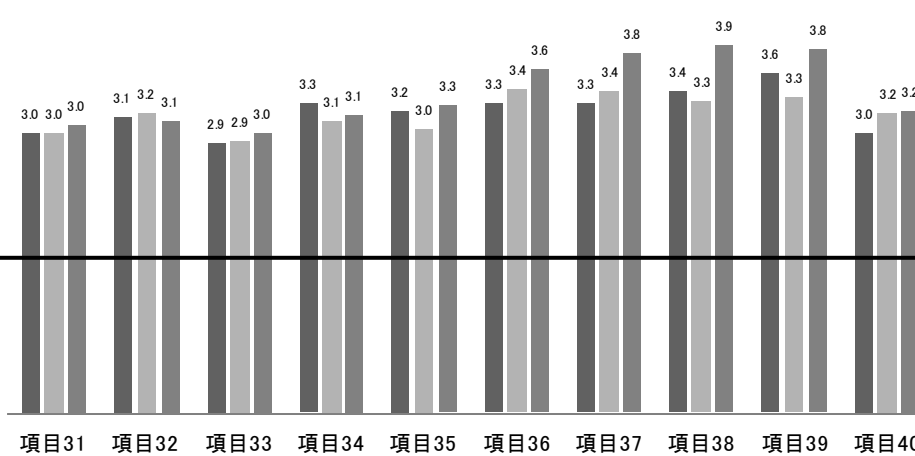
学校評価（項目21～項目30）左よりH20年～H22年

■ H20 ■ H21 ■ H22



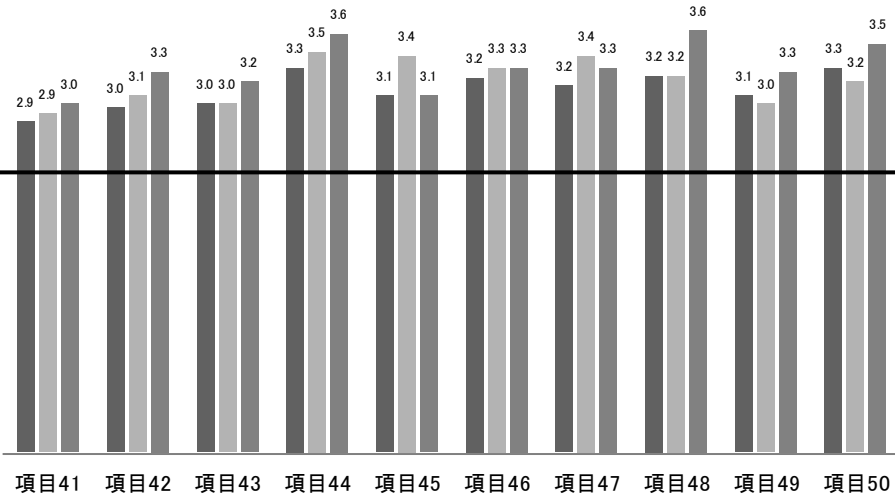
学校評価（項目31～項目40）左よりH20年～H22年

■ H20 ■ H21 ■ H22



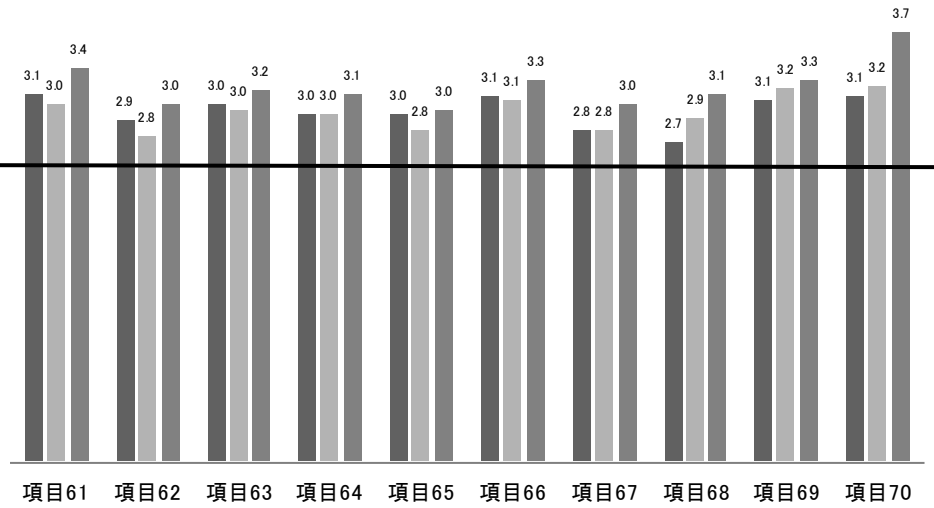
学校評価（項目41～項目50）左よりH20年～H22年

■ H20 ■ H21 ■ H22



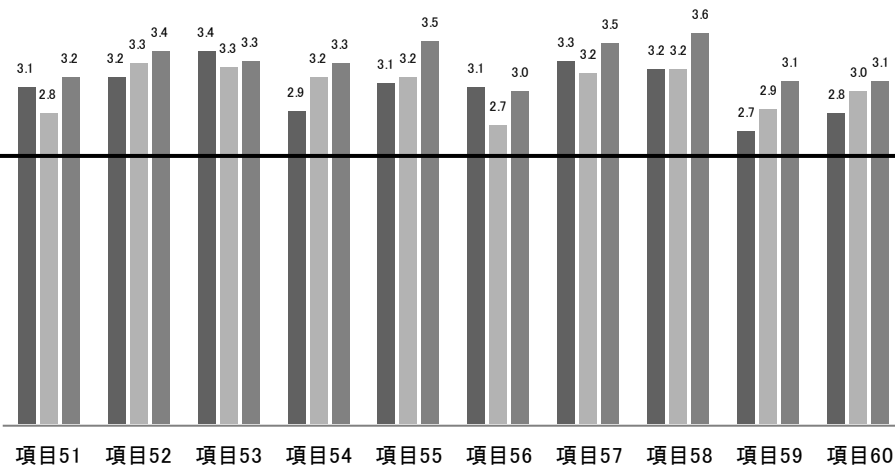
学校評価（項目61～項目70）左よりH20年～H22年

■ H20 ■ H21 ■ H22



学校評価（項目51～項目60）左よりH20年～H22年

■ H20 ■ H21 ■ H22



学校評価（項目71～項目79）左よりH20年～H22年

■ H20 ■ H21 ■ H22

